



会社概要

株式会社アドウェイズ

<https://www.adways.net/>

業種：インターネット広告

従業員数：
1,048名（2018年3月末現在）

資本金：1,605百万円（2018年3月末現在）

所在地：〒160-6138 東京都新宿区西新宿八丁目17番1号 住友不動産新宿グランドタワー 38階

事業内容：
アドウェイズは2001年2月に設立されたインターネット広告企業。「Beyond Everything Internet ~インターネットの全てを越えていく~」をビジョンに掲げ、スマートフォン向け広告事業、メディアやアプリの開発・運営事業など、幅広い事業を手がけている。2006年には東証マザーズへと上場。現在は国内のみならず、アジアを中心とした世界各国でも事業を展開している。

導入製品

導入時期：2016年5月

導入製品：
Tableau Creator ライセンス数：15
Tableau Explorer ライセンス数：8 Core

主な利用環境：社内の各種データベース

導入に要した期間：約1か月

Excelでは扱いきれないデータをTableauで分析 地道な啓蒙活動を経て全社員が活用するツール

Before 導入前の課題

社内のレポートシステムは存在していたが、社内ニーズに開発が追いつかず、Excelを使っていた。しかしデータのダウンロードや集計作業に時間がかかっており、データが多い案件ではExcelで扱えないケースもあった。

After 導入後の効果

データの集計・分析・可視化が数秒で行えるようになり、以前は2~3時間かかっていた資料作成の時間が10分程度にまで短縮された。また資料の共有が進むことで、クオリティの底上げにも貢献している。

導入の背景

2001年に設立され、2006年に東証マザーズへの上場を果たしたインターネット広告企業である株式会社アドウェイズ。現在はアジアを中心とした世界各国でも事業を展開、「Beyond Everything Internet ~インターネットの全てを越えていく~」をビジョンに掲げ、スマートフォン向け広告事業、メディアやアプリの開発・運営事業など、幅広い事業を手がけています。また社内共通の価値観として「なにこれすげー、こんなのはじめて」というスローガンを掲げており、常に新しい価値の創造を目指した活動を推進しています。

アドウェイズの主力ビジネスとなっている広告事業では、数多くの顧客に対して複数のメディアでの情報発信やキャンペーンを提案しており、その内容や効果測定に関する膨大なデータを集計・分析する必要があります。ここで大きな課題となったのが、データ量が急速な勢いで増大した結果、集計・分析の負担が大きくなっていったということです。

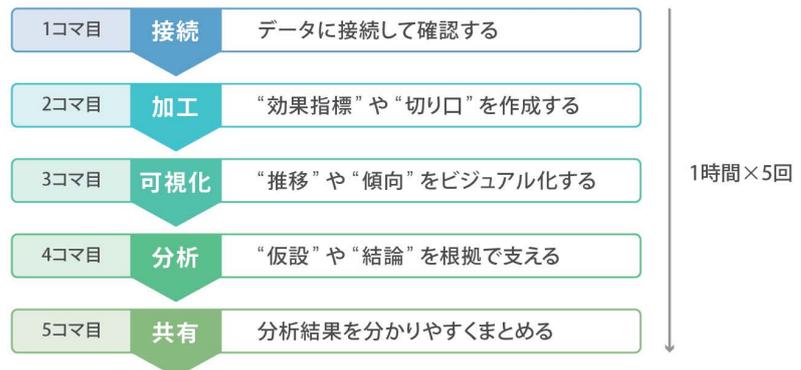
「社内のレポートシステムは以前からありましたが、社内ニーズに開発が追いつかず、あまり活用されていませんでした」と語るのは、ビジネスデベロップメントグループで執行役員付エバンジェリストとして活動する菊地 大介氏。そのため複数システムに散在するデータをダウンロードして集計・分析する必要があり、ダウンロードだけでも毎回10分以上かかっていたといいます。「資料作成にかかっていた時間は1案件あたり2~3時間。レポート関連業務の従事者では、業務時間の3割近くがこのような作業に費やされていました。またデータが増大し続けた結果、ついにはダウンロードしたデータをExcelで開けなくなってしまいました。Excelで扱えるデータ量を超えてしまったらしく、いつまでたっても画面が表示されなくなったのです」。

この問題を解決するため、菊地氏は2016年4月にインターネットで「Excel ビッグデータ 無理」と検索。その結果見つけたのが、Tableau だったのです。

Tableau 導入・運用環境

2016年5月には早速 Tableau Desktop を1ライセンス契約し利用を開始。すぐに作業時間が半減し、「Tableau に溺れることになりました」といいます。そこで2016年6月に役員へのプレゼンを行い、10ライ

研修プログラムのカリキュラム





お客様プロフィール

お名前: 菊地 大介 様

役職: 執行役員付 エバンジェリスト

部門名:

ビジネスデベロップメントグループ

主な担当業務:

IT企業などを経て2013年5月に入社。モバイル事業部でのゲーム業界向け営業や、広告運用部門でのTwitter広告を担当した後、2015年4月にビジネスデベロップメントグループへ。2016年4月にはエバンジェリストとなり、Tableauの啓蒙活動を展開。菊地氏が立ち上げた「Tableau推進チーム」の活躍は、2018年9月の社員総会で表彰されています。

Tableauについての質問

Q1. Tableauで感動したことは？

「簡易的なものであれば、関数を組まずとも可視化できることです。またExcelではグラフ作成のセンスが必要ですが、Tableauなら自動的にユーザーを支援してくれるため、それなりの分かりやすいグラフを短時間で作成できる点も素晴らしいと思います」

Q2. Tableau導入後の変化は？

「Tableauを使えるようになったことで、他の社員から助け舟を求められることが多くなり、一緒に働く人が増えました。多いときには20以上の部署の人とやり取りすることもあります」

Q3. Tableauでしたいことは？

「今後は人事データの分析にもTableauを活用したいと考えています。例えば営業担当者の中には特に目立つ存在ではないのに、コンスタントに成績上位の人がいます。このような人をデータから見つけ出すことで、社内のモチベーションをさらに高めることも可能になると思います」

センス分の予算を獲得。2016年7月には契約を行い、8月には各部署から合計10名を選抜した「Tableau推進チーム」を発足します。

推進チームのメンバーはまずTableauの使い方をマスターした上で、データ分析で困っているような人に声をかけ、その作業をTableauで代行するという、地道な啓蒙活動を展開。これによってTableauに対するポジティブな印象が広がっていき、推進チームへの依頼も増えていきました。

2018年2月にはユーザー数無制限で使えるServer版を購入し全社にリリース。より多くの社員に利用してもらえるように、実際の業務データを使ったハンズオン形式の研修も開催されました。

この研修プログラムは図のように5コマで構成されています。また単なるTableauの使い方だけでなく、そのメリットや重要性も伝わるように工夫。受講は強制ではありませんでしたが、全社員の60%が受講する結果となりました。これによってユーザーは、一気に全社員へと拡大することになるのです

Tableau 選定の理由

菊地氏がTableau活用推進にコミットすることになったのは、大きく4つの特長に魅力を感じたからだと言明します。

第1は可視化機能が優れていることです。きれいなグラフがすぐに作成できるため、データを直感的に理解しやすいのです。

第2はエンジニアスキルがなくとも利用でき、営業担当などが自身のデータを簡易的にグラフ化できることも評価につながりました。

第3はサポートがしっかりしており、日本語の関連情報もインターネット上で簡単に入手できることです。「まずは自分が使えなければ他の人には勧められません」と菊地氏。Tableuなら理解しやすい情報があるため、この点も不安はなかったといいます。

そして第4が、データ分析ツールのデファクトスタンダードになりつつあることです。データ分析ツールはいつたん使い始めたら長い付き合いになるため、将来性が高いことも重要な評価ポイントだと菊地氏は指摘します。

Tableau 導入効果

Tableauの導入は、以下のような効果をもたらしています。

データのスピーディーな可視化が可能

資料作成のフォーマットをTableauで作成することで、これまで追いつけなかったデータの可視化が容易になりました。データを入れ替えることで、このフォーマットを他の案件でそのまま利用することも可能です。データの入替に必要時間はわずか2秒程度。「このスピード感でグラフが作成されるツールは、これまでに見たことがありません」(菊地氏)。

資料作成時間が2～3時間から10分程度へと短縮

Tableauへと移行して仕組み化したことで、全体的な資料作成業務も大幅に簡略化されました。以前は2～3時間かかっていた案件ごとのレポート作成時間は、現在では10分程度にまで短縮。また集計や分析だけでなく、予測もできるようになったため、先を読んで次のアクションに結びつけることも可能になりました。

資料の共有化でクオリティの底上げにも貢献

作成した資料の共有も積極的に行われるようになっていきます。これによって他の人がどのような資料を作っているのかがわかるようになり、以前はバラツキがあった資料のクオリティも均質化・底上げされているといいます。

今後の展開について

「現在はデータを社外に持ち出せないようにしていますが、最近ではデータの重要性に対する社員の理解も深まっているので、近い将来には社外からもTableuにアクセスできるようにすることを検討しています」と菊地氏。Tableuで顧客にプレゼンできるようになれば、営業担当者の説得力はさらに高まるはずだと語ります。「もちろん業務効率化もTableuも手段であって目的ではありません。これらをうまく活用することで、さらに新たな価値を生み出していきたいと考えています」。

無料トライアル版をダウンロードして、ぜひTableuをお試ください。

<http://www.tableau.com/ja-jp/trial>

Tableau Japan 株式会社 (Email: japan@tableau.com)